

# (一社)日本詩人クラブ 2026年 7月 例会のご案内

日時 2026年7月11日(土) 14時～17時

資料代500円

会場 今井館聖書講堂

司会 岩重桃平

## ●「新しい詩の声」表彰式

第1部 贈呈式

第2部 応募作品の朗読

## ●講演

「エクソフォニーに魅せられて ——英語で詩を書くこと」

法政大学専任講師 田中裕希

要旨:

第一詩集『Chronicle of Drifting』に至るまでの、英語による詩作の歩みを振り返ります。アメリカ留学を契機に、母語を離れて英語で書くという越境的な創作へと向かった経緯、そしてそれを支えたアメリカの詩の教育について考察します。あわせて、その背景にある現代アメリカ詩の動向にも触れます。さらに、詩の英訳に携わるなかで得た視点を踏まえ、創作と翻訳の往還が自身の詩作にどのような影響を与えてきたのかを考えます。

自身のいくつかの作品を精読しながら、英語ならではの表現や日本語と英語の差異を日本語訳とともにたどり、具体的に創作のプロセスについてお話しします。

講師プロフィール:

詩人、翻訳者。法政大学専任講師。2025年、第一詩集『Chronicle of Drifting』(Copper Canyon Press)を刊行し、同書で全米批評家協会賞(NBCC)詩部門の最終候補に選出された。2024年には、瀧口修造詩選『A Kiss for the Absolute』(Mary Jo Bangとの共訳、Princeton University Press)を上梓。英語で詩作を行い、『Poetry』『The Nation』『The Paris Review』などに作品を発表。現在は歌人大森静佳の英訳に取り組んでいる。

\* 例会終了後懇親会を行います。

どなたでもご参加ください。 会費 4,000円

例会・国際交流理事 丹羽京子

TEL090-1107-1199

papiya.kn@gmail.com

NPO法人今井館教友会 今井館聖書講堂

東京都文京区本駒込6-11-15

●JR山手線 駒込駅 南口 徒歩11分

●地下鉄南北線 駒込駅 2番 徒歩8分

●地下鉄都営三田線 千石駅 A4 徒歩5分

六義園をめざしてください。六義公園運動場側です。

